

平峰一貴 / *Kazuki Hiramine*

Date : 2019/04/13,14	Team : KONDO Racing	Driver : 1 st 平峰一貴 2 nd Sacha Fenestras
Class : 300 Class	Car : Nissan GT-R Nismo GT3	Circuit : 岡山国際サーキット

Qualify P8

フリー走行から路面の状況があまり良くなく、車のセットアップに迷いが出ていました。

Q1 は平峰が担当。今年の 300 クラスは非常に接戦で熾烈な戦いとなります。Q1 を突破しなければ決勝はとても難しいレースとなってしまいますので、集中力を高めて挑みました。

アタック中は、若干トラブルを抱えながらも、Q1 を突破し Q2 担当の Sacha 選手に託すことが出来ました。初めて Super GT Q2 を担当した Sacha 選手でしたが、初参戦とは思えない冷静さと速さを発揮し 8 番手で終える事となりました。トップ 4 台はブリジストン勢で圧倒的に速いペース。しかし、かなり挑戦しがいのある状況です。決勝は 1 台でも多く抜いていきます。

Race Finished P5 Condition : Heavy Wet

スタートは平峰が担当。コンディションはかなり雨量が多く、少しのミスで吹っ飛びそうな状況でした。

今大会のスタートは Safety Car Start となり、いつも以上にブレーキやタイヤを温めることに神経を使いました。しかし、雨量が多いのと気温が低い事で、タイヤはなかなか温まません。

そして、スタートが切られ T1 で自身の目の前で 2 台がクラッシュ！驚きましたが、何とか無傷で回避！その後も、他車の大きなクラッシュにより Safety Car が導入され、とても危険なコンディションでした。しかし、この状況はみんな同じ条件ですし、攻めないとタイヤはどんどん冷えていくので、とにかく耐えました。最後にはレース続行は、危険と判断され赤旗で終了となりました。結果的に今大会は 5 位でフィニッシュし、大切なポイントを持ち帰りました。

Summary

開幕戦から沢山の応援を有難うございました！

新規チームとして参戦する事になり、初戦からポイントを獲得できたのも皆様の応援があったからです。

決勝レースはとても強い雨で、大きなクラッシュがいくつか発生してしまう程でした。いずれにしても、クラッシュしてしまった全ドライバーが無事で本当に良かったと思います。

また、我々 56 号車としては GTR 勢トップと YOKOHAMA 勢のトップで終える事が出来、チームの雰囲気もより強くなりました。次戦も引き続きチーム一丸となって、強さを求めて頑張ります。また、第 2 戦は富士スピードウェイで開催され、GTR にとって得意のサーキットの一つです。

良い結果を残せる様にベストを尽くしますので、引き続き応援を宜しくお願い申し上げます。



